

樹木調査結果（抜粋版）

1.業務概要

○.業務の目的

蓮田市藤ノ木四丁目地内外において施行範囲内の樹木の健康状況を診断するとともに、健全度の判定を行い、管理者協議の基礎資料とする。

○.業務概要

業務件名：令和4年度 黒浜緑地樹木調査業務委託

業務箇所：蓮田市藤ノ木四丁目地内外

業務内容：専門診断（外観診断）業務

「街路樹診断マニュアル」による必要業務

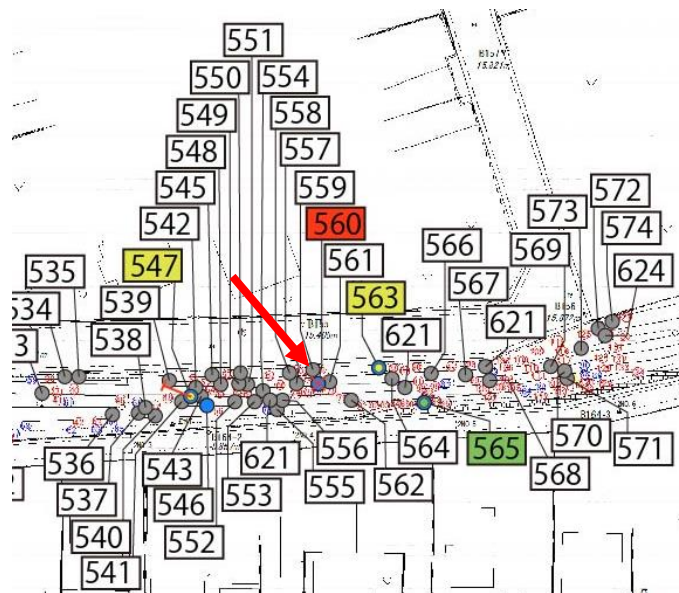
履行期間：令和4年11月1日～令和5年3月10日

発注者：蓮田市

受注者：株式会社 環境・グリーンエンジニア

樹木点検結果一覧表（2号緑地）

2号緑地															点検結果													
①維持管理上の問題					②活力点検				③樹木の異常					点検結果														
道側	建築	道側	建築	合	道	支	太	ク	根	葉	先	弱	枯	キ	開	損	樹	痕	病	揺	不	異	概	処	維	診	樹	
限界	限界	路	限界	道	柱	枝	ラ	上	の	端	枯	死	ノ	口	腐	皮	虫	害	れ	自	常	ね	置	持	断	木		
越	越	設	越	施	直	枯	ッ	ッ	状	枝	・	・	コ	空	朽	枯	害	(然	な	良	が	管	が	の		
え	え	と	え	設	し	れ	グ	グ	態	の	著	しい	の	洞	欠	死	穿	孔		傾	し	好	必	理	必	外		
車	歩	の	歩	と	撤	折	リ	・		枯	い	衰	有		無	痕	害	害	斜		・	要	の	要	観			
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	5	9	2	0	0			113	1	17					



枯死木位置（2号緑地）

外観診断対象木（2号緑地）

樹木点検表					
路線名		黒浜2号緑地			
通し番号	樹木台帳番号	樹木番号	樹種	幹周り (cm)	備考
	7	509	ミズキ	166.0	
	14	510	アカメガシワ	95.0	
	56	547	シラカシ	139.0	
	78	563	ヤマザクラ	156.0	
	79	565	イヌシデ	127.0	
	581	581	イヌザクラ	232.4	
	3	585	スギ	65.0	
	4	586	スギ	119.0	
	127	594	ケヤキ	165.0	
	160	598	シラカシ	127.0	
	170	607	シロダモ	101.0	
	185	616	シロダモ	106.0	

外観診断結果（2号緑地）

診断日	左右	樹木番号	樹種名	樹高	幹回り	枝張り	外観判定			機器診断・剪定の有無			外観健全度判定	判定理由	総合判定
							根元	幹	大枝	根元	幹	大枝			
2023年2月2日	2号緑地	509	ミズキ	12.0	166.0	8.0	被害	被害	注意				B2	根元から幹にかけて打診音異常は大きく、GL2.0に芯達の開口空洞(20×14(165)×27/51)あり、これらの症状は内部腐朽が進行している可能性を示している。 大枝に隣接枝との接触による樹皮欠損は現時点では大きな被害となっていないが、今後腐朽菌の侵入により樹勢の低下の可能性があるので短期周期で要観察。	B2
2023年2月2日	2号緑地	510	アカメガシワ	12.0	95.0	8.0	被害	被害	注意				B2	根元の開口空洞は芯に達しており、樹皮枯死もみられる。GL0~0.5にかけて打診音異常(大)がみられ、内部腐朽が進行している可能性が高い。 幹に2カ所の開口空洞があり、樹皮枯死欠損は亀裂状で長さ300cmにおよんでいる。	B2
2023年2月2日	2号緑地	547	シラカシ	16.0	139.0	8.0	注意	被害	注意	機器	機器		B2	幹のGL1.5~2.0にみられる打診音異常は内部腐朽が進んでいる可能性が高い。開口空洞は芯未達で、腐朽の進行は限定的とみられる。 根元の虫害と樹皮欠損は根張りの支持力に影響するため注意を要する。 大枝のスタブカットは要切除。	B2
2023年2月2日	2号緑地	563	ヤマザクラ	8.0	156.0	5.0	健全	被害	被害				B2	幹にみられる各種被害は著しい。GL=3.0付近から出ているひこばえは活力があるが、それより上層ではほぼ枯死状態。ひこばえを残して上部を切除し、経過観察を検討。根元に被害はみられなかった。	B2
2023年2月2日	2号緑地	565	イヌシデ	14.0	127.0	6.0	注意	注意	健全				B1	根元の樹皮欠損腐朽部はこの周辺での打診音異常が認められなかったため、内部腐朽はあったとしてもそれほど大きなものではないとみられる。大枝の断幹痕は腐朽の進行状況は不明だが、切除後間もないとみられ未だ腐朽が及んでいないとみられる。要観察。	B1
2023年2月2日	2号緑地	581	イヌザクラ	15.0	232.4	8.0	被害	被害	被害	機器	機器		B2	根元にコフキタケがあり、打診音異常も認められるため内部腐朽が進んでいるとみられる。 幹に多数の腐朽や空洞の被害あり、コフキタケを伴うところもあるためかなり内部腐朽が進行しているとみられる。 大枝は剪定痕による腐朽やスタブカット、枯れ枝等あり、切除を要する。	B2
2023年2月2日	2号緑地	585	スギ	11.0	65.0	5.5	被害	被害	注意				B2	根元の鋼棒陥入異常は根株で腐朽している可能性を示しており、注意を要する。 幹の打診音異常は腐朽部にみられ、かなり腐朽が進んでいるとみられる。	B2
2023年2月2日	2号緑地	586	スギ	13.0	119.0	6.0	注意	注意	健全				B1	根元から幹にかけての開口空洞周辺で打診音異常がみられ、内部腐朽が進んでいるとみられる。	B1
2023年2月2日	2号緑地	594	ケヤキ	16.0	150.0	7.0	注意	健全	健全				B1	根元にみられる開口空洞は芯に達していないが、根株方向への腐朽は今後進行する可能性がある経過観察を要する。	B1
2023年2月2日	2号緑地	598	シラカシ	15.0	127.0	6.5	被害	健全	注意	機器			B2	根元にみられる鋼棒陥入異常は芯に達していないが、50cmの貫入があるため注意を要する。 大枝の折損部は腐朽の侵入口となるため要切除。	B2
2023年2月2日	2号緑地	607	シロダモ	15.0	101.0	6.0	注意	被害	注意				B2	根元の腐朽部は腐朽の進行は抑えられているが注意を要する。 幹の樹皮枯死は被害部が周イチョウの1/3以上におよんでおり被害は著しい。 大枝にも枯れ枝や腐朽部があり、活力低下との相互要因とみられる。	B2
2023年2月2日	2号緑地	616	シロダモ	10.0	106.0	5.0	注意	被害	注意				B2	根元の深植えは活力低下の一因となっているとみられる。 幹の樹皮枯死は被害部の幅が周囲長の1/3以上にわたっており、著しい被害となっている。 大枝に折損部や枯枝あり、要切除。	B2

処置計画（2号緑地）

診断日	左右	樹木番号	樹種名	総合判定	処置必要性	処置緊急性	処置内容														次回診断	次回FU診断時期		
							観察	剪定	剪定の内容						樹体保護	植栽基盤の改善	根上がり	病害虫防除	更新	その他		次回診断	～年後	年度
									枯れ枝	腐朽枝	支障枝	風圧軽減	スタブカット	巻き根										
2023年2月2日	2号緑地	509	ミズキ	B2	あり	なし	短期周期	必要			○										フォローアップ診断	2	6	
2023年2月2日	2号緑地	510	アカメガシワ	B2	あり	なし	短期周期	不要												○	場合に より伐 採検討	フォローアップ診断	2	6
2023年2月2日	2号緑地	547	シラカシ	B2	あり	なし	短期周期	必要													機器 診断	フォローアップ診断	2	6
2023年2月2日	2号緑地	563	ヤマザクラ	B2	あり	なし	短期周期	必要	○			○										フォローアップ診断	2	6
2023年2月2日	2号緑地	565	イヌシデ	B1	あり	なし	長期周期	不要				○										外観診断		
2023年2月2日	2号緑地	581	イヌザクラ	B2	あり	なし	短期周期	必要	○			○	○								機器 診断	フォローアップ診断	2	6
2023年2月2日	2号緑地	585	スギ	B2	あり	なし	短期周期	不要												○	場合に より伐 採検討	フォローアップ診断	2	6
2023年2月2日	2号緑地	586	スギ	B1	あり	なし	長期周期	必要				○										外観診断		
2023年2月2日	2号緑地	594	ケヤキ	B1	あり	なし	長期周期	必要				○										外観診断		
2023年2月2日	2号緑地	598	シラカシ	B2	あり	なし	短期周期	必要	○			○									機器 診断	フォローアップ診断	2	6
2023年2月2日	2号緑地	607	シロダモ	B2	あり	なし	短期周期	必要	○											○	場合に より伐 採検討	フォローアップ診断	2	6
2023年2月2日	2号緑地	616	シロダモ	B2	あり	なし	短期周期	必要	○											○	場合に より伐 採検討	フォローアップ診断	2	6